

## 募集について

Q. 出場できるチーム数はどれくらいですか？

A. 部門の各部ごとに最大60チームの出場を想定しています。  
先着受付のため、エントリー数が多ければ早めに応募を締め切る可能性があります。

Q. 同じ子どもが、複数のチームにエントリーすることはできますか？

A. 本大会「全日本小中学生 DANCE LIVE」に限り、同じ部門・部においても複数エントリーが可能です。  
ただし、出場料はその都度、かかります。

Q. 演技の採点がないそうですが、何を出場のモチベーションにすればいいですか？

A. 感染症リスクの地域差・練習量などを鑑みて、演技の採点や順位づけを行わないことを前提とした発表会となりますが、全出場チームに対し、ゲスト(ダンスコンクール審査員)からのフィードバックコメントがあります。

Q. 海外からエントリーすることはできますか？

A. エントリーは可能です。事務局から代表者・チームへは基本的にメールでご連絡いたします。ただし、郵送等で物品をお届けする可能性もあるので、受け取り可能な国内住所の登録が必要となります。

---

## 演技規定について

Q. 演技時間が2分を超えた場合はどうなりますか？

A. 演技自体が規定時間を超過しているもの(前後の挨拶などを除く)は、最後まで配信されない場合もありますのでご注意ください。

Q. 演技に使用する楽曲は自分たちで選んでいいのですか？

A. 選曲方法は通常のコンクールと同じです。使用する楽曲に、わいせつな表現や攻撃的な内容が含まれていないこと、第三者の著作権や著作隣接権等を侵害していないことを確認してください。もしこれらに違反する場合は、配信の際に楽曲差し替えや無音になる可能性があります。詳しくはエントリーマニュアルをご覧ください。

Q. 全日本小中学生ダンスコンクールでは規定にあった「ユニゾン」はありますか？

A. 今回はありません。必ずしも全員が振りを合わせる必要はありません。

Q. どんなダンスでもいいのですか？

A. 現代的なリズムダンス(ヒップホップ、ロック、ジャズ、サンバなど)が対象となります。なお今回はオンライ

ン開催のため、場合によって振り付けを「完全コピー」した動画が配信できないことがあります。あらかじめご了承ください。

Q. 衣装や小道具に規定はありますか？

A. ありません。ただ今回はインターネット配信が前提となりますので、ブランドやキャラクターの権利を侵害しないよう配慮してください。またテレビ画面等の映り込みにも気を付けてください。

Q. PDF『動画撮影における感染症対策』に「最低でも縦横それぞれ 2メートルの間隔をあける」よう記載がありました。本番の演技構成上もこちらを守らなくてはならないのでしょうか？

A. いいえ。本番での2メートル間隔やマスク着用は必須ではありません。動画撮影は、場所や時期、地域によって状況が異なりますので、各チームで適切な対応をお取りください。練習では、できるだけ2メートル間隔、マスク着用をお願いします。

---

## 撮影について

Q. 特定警戒地域にあたる都道府県に住んでおり、メンバー全員が集まらない場合は？

A. 個別に撮影した演技を分割画面の中で同時に踊るよう編集した「[リモート動画](#)」でもかまいません。

Q. 映像に規定はありますか？

A. 提出する動画は、2019年11月以降に撮影されたものが条件です。編集した映像であっても演技が映像内の80%程度を占めるようにしてください。ただし、編集ソフトによる特殊効果や装飾による演出、そのほかテロップやナレーションは避けてください。

Q. チーム紹介動画とは例えばどのような内容にすればよいのですか？

A. メンバーやチーム、所属団体の紹介や作品の見どころについて話してください。メンバー全員でも代表者でも構いません。20秒以内であれば、冒頭でチーム名を名乗ったあとの内容は自由です。

---

## 視聴方法について

Q. ライブ配信当日の視聴方法はどのようにしたらいいですか？

A. インターネットの特設サイトについて、公式ホームページでお知らせします。

出場者や保護者など関係者限定の視聴とするため、視聴には[朝日 ID への登録とログインパスワードが必要](#)となります。ログインパスワードおよび当日のスケジュールは、締め切り後にチーム代表者へお知らせします。

Q. 後日、改めて映像を視聴することはできますか？

A. 大会終了後に公式YouTubeチャンネルで各チームの動画を個別に公開する予定です。

※2020年8月17日 現在